

事業所名

さんふらわあ

支援プログラム

作成日

2025 年

3 月

17 日

法人（事業所）理念		三愛の精神 「天を愛し、地を愛し、人を愛する」 天すなわち神、地すなわち国家社会、人すなわち全人類を言う。この広大無辺の愛をもって法人の基本理念とする。この理念は、創立者キリスト教の信仰によるものであり、「神と共に謙虚で寛容な姿勢を堅持し、隣人を慈しみ共に歩み、地域の中で協力関係を築き、社会から必要とされる質の高いサービスを常に提供していく」と具体的解釈し、位置付ける。							
支援方針		放課後や学校休業日に、遊びや学業をとおして楽しみながら物事にチャレンジしていく時間を大切にしていきます。それらの体験をとおして日常生活での動きを学び、集団でのマナーが身に付けられることを目的に支援します。 季節の行事や地域との繋がりを大事に子供たちがのびのびと育つ環境作りにも努めています。							
営業時間		平日	13 時	30 分	18 時	00 分	送迎実施の有無	あり	なし
		学校休業日	10 時	00 分	17 時	00 分			
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	健康状態の確認をしています。（検温、排便確認、水分補給、食事摂取量など）服薬を必要とする児童には、家族と情報共有している。 毎月1回はおやつ作りをしています。夏には、野菜を作り、カレーやピザを作ることで食育を行っています。 身だしなみを整えられるようにしています。月1回、おやつをお店に買いにいたり、洗濯物を干したり、掃除機掛けやモップ掛けなど生活スキルの向上を目指しています。							
	運動・感覚	身体機能の維持、向上を目的に、散歩やストレッチ、雑巾がけをしています。 屋内外の運動を取り入れることで、粗大運動の発達を促したり、ハサミ、のり、筆、ビーズや積み木、箸などを使用し、微細運動の発達を促します。 個々の特性に配慮しながら、座位保持ができるように、身長によって背もたれがない椅子を使用しています。							
	認知・行動	数字や色、形、絵のマッチングを行い、認知を促します。 ホワイトボードにスケジュールを掲示し、自主的な行動を促しています。見えるタイマーを活用し、時間を視覚的にわかるようにしています。							
	言語 コミュニケーション	その場にあった、言動ができるよう促しています。 トイレサインや、いる、いないをジェスチャーなどで相手に伝えられるようになる。 なぞりがきや読み書きの練習をしています。他者とのコミュニケーションの機会を増やし、経験の中で表現を学べるように支援しています。							
	人間関係 社会性	距離が近くなってしまいう児童には、口頭だけではなく、表を使用して、他者との距離感を学んでいます。 地域の図書館や公園、イベントに参加することで交流の場を増やし、色々な経験をしています。 年下の児童のお世話をすることで、関わり方を学んでいます。							
家族支援		送迎時、モニタリング、連絡帳などで、必要に応じて情報共有、助言をしています。また、お子様との関わり、兄弟についての悩みに寄り添い相談助言を行っています。				移行支援		移行先から求められれば、保護者同意のもと、情報共有を図ります。また、卒業後の就職先など相談支援専門員を通じて情報を提供しています。	
地域支援・地域連携		自立支援協議会に参加し、関係機関との連携を図りながら、適切な支援を提供できるようにしています。法人内での短期入所や日中一時支援利用時に、情報提供や情報共有を行っています。				職員の質の向上		年間研修計画を作成し、法人内勉強会の他、外部研修などに積極的に参加し、スキルアップを目指しています。	
主な行事等		季節のイベントをしています。（お花見・七夕・夏休み一日外出・紅葉・ハロウィン・クリスマス会・年越しうどん作り・初詣・成人式・節分・バレンタインデー・ひな祭り等） 法人全体の秋のイベントに参加し、交流を図っています。							